

愛媛県公共交通利便増進実施計画

計画の概要

策定自治体	愛媛県
計画区域	松山市、東温市、伊予市、松前町
計画期間	令和6年6月から令和8年度

主な事業内容と効果

①	全線共通フリー乗車券の導入 市内電車と郊外電車を乗り継ぎする際に割安な共通フリー乗車券を新たに設定することで、アクセス利便性向上と公共交通の利用促進につなげる。また、スマートフォンアプリ上にて乗車券を販売することにより、キャッシュレス決済を推進し、運行の定時性確保、利便性の更なる向上が期待できる。
	郊外電車(高浜線・横河原線・郡中線)における新造車両の導入 車椅子スペースや転落防止幌・LCD車内次駅表示器を備えバリアフリー基準に適合し省エネルギー化された車両を18両(6編成)代替えすることにより、郊外電車車両のバリアフリー化率向上に寄与する。

車両導入スケジュール

- 令和7年2月 6両(1編成3両×2編成)
- 令和8年2月 6両(1編成3両×2編成)
- 令和9年2月 6両(1編成3両×2編成)

合計 18両(6編成)

フリー乗車券の導入区間

▼市内電車



系統 Routes	路線番号 Route number	行先 Destinations
■	1	松山市駅 → JR松山駅前 → 松山市駅
○	2	松山市駅 → 大街道 → 松山市駅
●	3	松山市駅 → 大街道 → 道後温泉
△	5	JR松山駅前 → 大街道 → 道後温泉
□	6	松山市駅 → 大街道 → 本町六丁目

▼郊外電車



必要な資金の額及びその調達方法

(単位:千円)

①フリー乗車券	調達主体	調達方法	令和6年	令和7年	令和8年
事業費総額			210	80	80
調達方法及び 調達額	事業者	自主財源	210	80	80
②新造車両の 導入	調達主体	調達方法	令和6年	令和7年	令和8年
事業費総額			1,266,000	1,272,000	1,272,000
調達方法及び 調達額	事業者 国	自主財源 鉄道事業等におけるネットワーク型低炭素化促進事業	650,446	779,930	778,299